



魔

神

炎

姬

成人向  
R18





魔  
神  
炎  
使





早く部屋に…  
部屋に帰れば…

なんだよあれ…  
あんなの反則でしょ…

はー…  
しんど…



私も今丁度  
トレーニングが  
終わったところ

おおマスター  
お帰り





!?

オルタ  
さああああん!!

ど…どうした  
マスター  
何があった?

そうか…  
そんなコトが

もー  
大変だったよ  
すごく疲れた

でも…



この  
眺め！

もう  
最高！！

ふふ…  
そう言ってもらえると  
ウレシイ限りだな

この後はどうする？  
もう寝るか？

うーん…  
そうだなあ…

それじゃあ…

これ見たら  
疲れなんか  
吹っ飛ぶって！

はー  
やすらぐー  
眼福眼福♪



こ…これで  
イイのか？

うう…  
さすがの私でも  
これは恥ずかしいんだが…

まだシャワーを  
浴びてないから  
その…汗だくで…

私の脇が  
見たいとは…  
マスターも物好きだな

…って  
すごいイイ顔だ

そんな顔  
初めてみたぞ



ビュッ

それじゃ  
早速…

オルタさんの脇…  
いただきまーす

ど…どうか  
お手柔らかに…

ふあ…  
この汗の匂い  
たままない…

ちゅっ

イイ匂いだあ…  
ずっと嗅いでたいよ

なっ…  
そんな近くで  
匂いは…ダメえ

んっ…  
おいしっ

んちゅ…  
じゅ…ちゅ

右脇は…  
どうかな…?

ヒッ

ひゃんちゅっ  
そんなべロべロ  
…し過ぎい…んう

んんん  
こっちのほうが  
汗強めかな?

んんん

右のほうが  
感じるんだ?  
ふふ…

はっ…そんな  
もう…

脇でこんな…

んんん



あは  
オルタさんの脇  
汗と唾液でヌルヌル

ごめんごめん  
脇舐めと  
触っただけで

オルタさん  
出来上がっちゃった  
カンジ?

マスターが  
あんなに  
舐めるから、だろ…っ

これ…  
だめっ…だ  
脇だけで…

私もう何回か  
イっちゃったかも…

そんな…ことっ  
…はっ…ない…

えっ  
ホントかなあ?  
まあいいや

じゃあ脇は  
このくらいにして

こっちも  
気持ち良くして  
もらおうかな♪

マスターの  
おちんちん  
もうあんなに

ほら…  
いつものアレで  
ね?お願い



よっと…

さあ！  
オルタ特製の  
パイズリだぞ

ホントに  
マスターは  
これが好きだな♡

私のおっぱい  
そんなに  
イイのか？

この柔らかさ  
質感・重量  
どれも最高だよ！

ははマスター  
褒めすぎだ…ぞ♡

もう  
パイズリ専用  
すぎでしょ！

だっこの服で  
このおっぱい

あつやばつ…  
腰止まんないっ

ふっ…  
いつ射精しても  
私は問題無いぞ

おっ

おっぱいの中で  
マスターのおちんちん  
すごく暴れてるぞ♡

うおおお  
待ってましたああ！！

いっばい  
気持ち良く  
なるがイイ



ダメだ…  
もうっ

いんっ  
いぞ♡

ふふ…しかし  
すごい量だな  
マスター

いやあ…  
すっごく  
気持ちよくて

おお！

それじゃ  
遠慮な…くううっ

おっぱいから  
せーしが  
溢れ出てるぞ  
マスター♡

でもまだまだ  
大丈夫…  
そうだろう？

なあ  
マスター



ア  
ル

そろそろ  
私も…

おお…  
オルタさん

マスターには責任を  
とってもらわないと♡

じゃ、  
じゃあさ

身体が  
疼いてしまって  
仕方ないんだが…





で…

なんで…  
こんな恰好…

マスターこれには  
意味があるのか？

もちろんだよ  
オルタさん！

脇の時より  
恥ずかしいぞ…うう

気持ち良くして  
あげるから  
大丈夫だって

オルタさんの  
おまんこ  
濡れ濡れだ

そんな…  
まじまじ…  
見るなあ

おまんこも  
だけど…

だから近いと  
言っているだろう

お尻も  
ひくひくして  
可愛いね

ひあっ…  
そっちは…



あつ…こら  
そんないきなり  
吸つたら…

ん  
オルタさんの  
汁美味しい♪

ち…乳首  
つねるの…  
やめ…っ

マスター…  
もう…少し  
やさしく…う

あはっ♪  
愛液すごい  
溢れてくる

どんだん  
攻めるから  
覚悟してね♪

乳首が  
良いのかな？

ひやあつ…  
だっ…めえ

んっ♡  
そんっな…っ

それとも…  
クリちゃんかな？

おまんこも  
ほじほじ  
しますね

お、膣の中  
ヒクヒクしてきた

オルタさんは  
ココが気持ちいいんだ  
それそれっ！



ねえねえ  
オルタさん  
これイっちゃってる  
でしょ？

んっ…そう  
イ…ってる…  
はあ♥…ん♥

ふああ…指…  
すっ…っ  
気持ちイイ♥

え？  
なんて？

もうっ…あ♥  
イ…イ…ってる…  
イ…ち…や…ってる…私  
マスターの指でえ♥

はい  
上手に言えました  
我慢しないで  
イイんだから…ね？

何回でも  
イ…ち…や…って  
良いんだよ

あっ♥

ああっ♥

そんなに  
僕の手マン  
気持ち  
良かったんだ

わあ  
おしっこ  
出ちゃったね



じゃあ  
オルタさん  
お待ちかねの

ま…待つへ  
まだ…私

いったばかり  
だ…からあ

おちんちん  
生挿入  
タイムですよー

いやいや…

ここまで来たら  
待てませんっ！

そん…♡  
なっ…あ♡

あっ…♡



オルタまんこ  
すっごい  
ヌルヌルで…っ

僕のちんこに  
吸い付いてくるよ

あっ♡  
もっど…  
ゆ…っくり

動っ…いてくれ  
マスター  
頼む…んっ♡

あーこれヤバイよ…  
すぐ出ちゃうかも

あっ♡そんな  
どんどん…っ  
激しくなるう♡

あっ♡  
す…い♡

マスターの  
おちんちん  
一番奥まで届いてる…

覚悟してね♡

もう僕の  
ちんこ無しじゃ  
ダメな体にしてあげるから

子宮口に  
キスしてくるう♡

ああ…♡約束する♡  
私魔神…沖田はあ  
マスターのモノだ♡



くう出すぞ！  
オルタの  
膣内に

いいぞ♥  
出して…っ♥  
早くはやく…っ♥

マスターの  
特濃精液い♥

こ…んな  
いっぱい…♥  
溢れてしまう…な

私の膣内  
いっぱい  
に  
注ぎ込んでええ♥

ふああ…♥  
マスターの精液  
あ…っ…っ…っ♥

これで  
オルタさんは  
僕のモノだからね♪

は…はい♥

あー出た出た  
もうスゴイでた



あのお  
オルタさん？

んっ…ちゅ♡  
ふあんだ？まふたー

ひま…んっ  
ひてるだお…

キレイに  
するだけじゃ  
なかった？

ふっ…  
んちゅる♡

いや…これ  
フェラ…  
だよね？

気持ちイイ  
んだけど

ほら…今日はもう  
いっぱい出したし…

は…？  
いっぱい？

ひい…  
何でもないデス

やばい…魔神モードだ







もう出そうか？  
なら…やめだ

口よりも  
やはり…  
こっちだろう

マスターも  
そのほうが  
気持ちいいだろう？

さあもつと私を  
楽しませるんだ…んっ

ふふ…  
この勃起力なら  
まだまだ余裕だな？

今夜は  
長い夜になりそうだ…  
なあマスター…





■後書き

■はじめまして、ひなた睦月です。  
この度は「魔神炎妖」を  
お手に取っていただき、ありがとうございます。

魔神オルタに一目惚れだったので勢いで作ってしまいました！  
まあ肝心のオルタは出ませんでした…ぐぐぐ。  
今年最初のほうは良く引けたけど最近はダメダメです。  
石貯めねば…。

最後に。  
今回手伝ってくれたヨメとジンさんに感謝！  
二人がいなかったらこの本はできませんでした！！

ではまた次回のイベントよろしくお願いします。

8月某日 ひなた睦月

■2018/08/12 コミックマーケット94

■発行\_小糸創作所\_ひなた睦月

■hp\_ <http://orepeko.jog.buttoebi.net/>  
blog\_ [http://blog.livedoor.jp/hinata\\_mutsuki/](http://blog.livedoor.jp/hinata_mutsuki/)  
mail\_ [do-h2@amber.plala.or.jp](mailto:do-h2@amber.plala.or.jp)

■印刷\_スズトウシャドウ印刷様

■この本の無断転載・アップロード等の  
違法行為を禁止します  
■また、未成年者の閲覧・購入も禁止します







小糸創作所